

いよいよ文化祭

今週の木曜日にはとりぎん文化会館にて校内文化祭が行われます。先週から合唱練習も本格化し、昼休みや放課後にも歌声が聞こえるようになりました。当日は歌声に何を乗せて聴衆に届けるのでしょうか。それを考えることは、賞を取ることに上以上に大切なことだと思います。3年生として。最上級生として。何を届け、そして何を残すのか。ぜひみなさんの素敵な姿に期待しています。

歌に乗せる誓い

文化祭で取り組む合唱では、毎年どの学校・学級でもさまざまなドラマがあります。合唱に対するモチベーション。学級の人間関係。衝突や話し合い。多くの時間をかけながら、歌を歌うというただ1つのことに向かって学級が熟成されていきます。今私はA組からD組まで、どのようなドラマが起こり、学級としてもう1つ成熟していくのかを楽しみにしながら、練習を眺めています。

私が以前担任をしていた学級で合唱前に行われる学級紹介を掲載したいと思います。ここにはその当時の学級の生徒達がどのような思いでその日の合唱に臨もうとしているかがよくわかります。

私たちの合唱曲は「信じる」です。「信じる」。この言葉は相手あってこそ存在する言葉です。私たちのクラスの良いところは、友達との仲間意識が強いところです。しかし、それは逆に欠点でもあります。自分の周りの友達のことしか考えず、クラスの仲間と別行動してしまうことが、練習中に何度もありました。「遊びたい」と思う人、「学習発表会を成功させたい」と思う人。日を積むごとに、互いに不満が高まりました。それでも全員ここまで歩んでこれたのは「心のすみでは“みんな成功させて、心に残る思い出をつくりたい”と思っているに違いない」、そう信じ続けてきたからだだと思います。「信じることに理由はいらない」これは歌詞の一部です。この言葉は3年1組にぴったりだと思っています。細くて何度も切れてしまうような糸でつながれている私たちですが、切れても必ず結び直すことを歌に乗せて誓います。

歌を通して学級の絆を誓い宣言するこの言葉をみなさんはどう感じますか？もう一度問いますが、みなさんは合唱を通して何を届けますか？

今週の予定

10月24日(火)	新研究【社会】	短縮授業、英国生徒との授業交流【英語】 A組、C組
10月25日(水)		文化祭前日準備(給食後下校)
10月26日(木)		文化祭(お弁当が必要です)
10月27日(金)		振替休業日
10月30日(月)	新研究【数学】	